

# 函館市の提案概要 (遠隔医療モデルプロジェクト)

地域に於ける「見守り」社会の実現: 地域住民(患者)を中心とする視点から「見守り環境」を構築、ICTの効果的利用により安全・安心地域社会実現及び地域医療の諸課題(医療過疎、医師等医療者不足、経営的課題等)解決を図る。

## 実施内容

地域全体での「見守り」環境実現がキーワード

医療者間相互連携「ID-Link」:  
診察情報の共有化  
病院 病院 連携  
病院 診療所 連携

在宅独居高齢者のネットワークによる見守り  
: 孤独死や急病発症等を屋内測位とネットワーク報知技術によりサポートする。

周産期医療支援  
: 胎児心拍、子宮筋収縮波、胎動等母子共の健康状態モニター及び管理を行う。

生体データモニタリング  
: 平時よりバイタル情報(体組成、血圧、運動量、心拍等)の追跡により、予防医学的見地からの健康管理を行う。

VGN-IX  
: 地域ネットワークにおける冗長性と信頼性・秘匿性を兼ね具える道内IX構築を行う。

## 事業イメージ

